

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公開番号】特開 2000-186979(P2000-186979A)

【公開日】平成 12 年 7 月 4 日 (2000.7.4)

【出願番号】特願 平 11-304307

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 M 11/02

G 0 6 T 5/20

H 0 4 N 1/19

H 0 4 N 1/40

【F I】

G 0 1 M 11/02 B

G 0 6 F 15/68 4 0 5

H 0 4 N 1/04 1 0 3 E

H 0 4 N 1/40 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 9 月 14 日 (2004.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学系を通してスキャナ中にある光学校正パターンを走査するステップと、  
走査した前記光学校正パターンから点拡がり関数を計算するステップと、  
画像画素の走査線を得る為に画像を走査するステップと、  
前記点拡がり関数を用いて前記走査線の対応区分を修正し、前記光学系に起因する収差の  
幾分かを除去するステップと、を含む画像スキャナを用いた画像走査方法。

【請求項 2】

画像の走査前に光学系の第 1 の点拡がり関数を決めるステップと、  
前記光学系を通して、画像画素を得るために前記画像を走査するステップと、  
前記画像の走査中に、スキャナ内にある複数の光学校正パターンの少なくとも 1 つを前記  
光学系を通して走査するステップと、  
前記画像の走査中に走査された前記光学校正パターンの 1 つから第 2 の点拡がり関数を計  
算するステップと、  
前記光学系が変化したかどうかを決定するため、前記第 1 の点拡がり関数と前記第 2 の点  
拡がり関数を比較するステップとを含む画像スキャナにおける光学系をモニタする方法。

【請求項 3】

光学系と、スキャナ内で、前記光学系の視野の一部の点拡がり関数を決定するのに適し  
た複数の光学ターゲットと、を含む画像スキャナ。

【請求項 4】

光学系と、スキャナ内で、前記光学系の視野の一部の点拡がり関数を決定するのに適し  
た複数の光学ターゲットとを有し、  
前記光学ターゲットの各々は、走査中に前記点拡がり関数をモニタするのに使われる位置  
に置かれていることを特徴とする画像スキャナ。